



こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ週報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立	1964年3月2日	例会日	毎金曜日12時30分	例会場	オークラ千葉ホテル
会長	出井 清	幹事	伊藤 和夫	雑誌会報委員長	小林 透
事務局	〒260-0027 千葉市中央区新田町1-2-1 トーシン千葉ビル7階 (☎ 043-245-3204)				

2011年12月第2週号

第2339回



平成23年12月9日(金) 点鐘12:30(雨後曇り)

- ◆ロータリーソング 『我等の生業』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

●本日のゲストスピーカー／漫画家 さとう 有作様

■ 会長挨拶及び報告 出井 清会長

朝晩めっきり寒くなってきました。最近、散歩の道すがら真っ赤な実を付けた南天の木を見かけるようになりました。昔、BB弾や銀玉というのがありましたが、直径5～6ミリ位の大きさの実です。難を転ずる縁起物であり、鬼門裏鬼門に植えた名残りでしょうか…。そこには、道の両端に、沢山植えられています。もう少しするとお正月です。初夢を見るなら1富士2鷹3なすびと言いますが、さしずめ南天は4番目でしょうか。毎年今頃になると、そこでは色合いの良い赤色の実と葉を採集します。いつも何に使うのか不思議に思っていました。よく折り詰め赤飯の上に南天の葉と赤い実のイラストを見た事が有ります。かつては食品防腐剤としても使われたそうです。似た物に、千両、万両、七竈等がありますが、多分、その様なお目出度いことに使用されるのでしょうか。房総館山では、「千両」が出荷シーズンに入ったと言うニュースがありました。正月を迎える前の一つの風物詩なののでしょうか。散歩途中に感じた体験でした。

■ 委員会報告

◇親睦活動委員会より (竹尾 白委員長)

◀屋形船例会(懇親例会)開催のご案内▶

日時⇒ 平成24年1月27日(金) (バスを利用)

蘇我駅千葉BK脇 14:00

NTT千葉駅 14:15

出航⇒ 浜松町 15:30 着岸18:00



今回の懇親例会は、『屋形船例会』とし、今なお江戸の風情を残すものの一つ、屋形船にて例会を行います。料理を楽しみながら屋形船から眺めるスカイツリーやお台場の夜景をご堪能下さい！

ぜひともご家族やご友人をお誘い下さい。

◇寺澤 一良会員より

私がカウンセラーをしているR財団奨学生の岡田さんは、7日から10日までカンボジアの国際会議に出席しています。また、10日のR財団学友会の総会に出席することになっていますので報告しておきます。

◇小野 成子会員より

お手許にある小説は、吉成庸子さんが書かれたもので、先日、発売されました。会員の皆様に差し上げてほしいとのことですので是非受取って頂ければと思います。差し上げるのですが、もし出来ましたらお気持ちのある方は、ニコニコボックスへ500円位でも入れて頂ければ幸いですとのことでしたのでお伝え申し上げます。

■ 幹事報告 伊藤 和夫幹事

皆さんのテーブルに置かれている野菜ジュースは、元米山奨学生・閻宏偉さんからお歳暮ということで頂きました。有難うございます！

■ ニコニコボックス報告

◇出井 清会長・伊藤 和夫幹事

さとう有作様、本日の卓話、宜しくお願い致します。

本日のニコニコボックス	1,000円	累計	326,976円
金の箱	9,130円	累計	18,081円

■ 出席報告 (会員数39名)

出席者数28	欠席者数11	ビジター 1	修正出席率 79.49%
--------	--------	--------	--------------

千葉市内例会変更のご案内 [メニュー](#)にご利用下さい

千葉RC	月	12/26	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	12/20・27	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	12/20・27	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	12/21・28	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	12/28	ホテルポートプラザがちば
千葉中央RC	木	12/29	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	12/29	京成ホテルミラマーレ

演 題…『漫画家から見た世間』
卓話者… 漫画家 さとう 有作様



皆様こんにちは。さとう有作でございます。本名は佐藤孝と申します。大体この辺で育ちまして、新宿小学校・新宿中学校・千葉市立高等学校と市の財政でどうにかやってきました。子供の頃、登戸に在るトヨタの前辺りには遊郭がありました。昭和33年の3月31日で売春禁止法というものが施行されて無くなってしまいました。それまでは、遊んで

いますと、「孝ちゃんお風呂行っといで！」なんていわれ、3時くらいから3円くらいでしょうか、それを持ってよく女風呂に入っていました。そうするとお店に出る前のお女郎さんが入ってきまして、頭にタオルを巻いてくわエタバコで行儀の悪い方が多かったのですが、それを横目に見ながら風呂に入っていました。僕の仕事としては良い勉強になりました。小学校3年生くらいの時に遊郭は無くなりましたので、さすがにそこには出入り出来ませんでしたけど…。

昔は千葉駅の前なんか歩いていますと、“泣き売”というのですが、いきなり女の子が泣くのですね。泣き伏したままでその人は何も言わないけど、別の人が「どうした？え？何？工場が火事になっちゃったの？社長が金払えないからこれ売ってこいってか？何だこれ？おっ万年筆か？これ300円でいいの？」と、見せびらかしながら「お嬢ちゃん。可哀想だから俺3本買ってやるよ！」「じゃあ俺2本」となっていくとここで本物の客が、「俺も1本貰おうかな」となるのです。これを“泣き売”というのです。あと、蛇屋もいましたね。ハブだと言うのですが、多分青大将なんかで腕を咬ませて、後でメントソレータムみたいなものを塗ると治ったり、なんだったら子供のホクロなんかも取れちゃったりして…、今考えると実に怪しいのですが、そんなのでもみんな「買う！買う！」となるのです。当時はそんなに物も無かったからそんなのでも売っていましたね。今はまず疑ってかかります。そういえば今日も怪しい電話が掛かってきました。最近では周りでもそういうことが多いですね…。

今、「旅行読売」という雑誌の仕事をしているのですが、104ページに私のテクテク歩いている漫画が出ていますので見て下さい。今はスカイツリーに注目が集まっていますが、東京タワーで育った我々からしてみると何か定年を迎える電波塔のように感じまして、ちょっと行ってみたいくなりました。実は東京タワーって階段で上まで上がれるのですね。全部で600段ありますが、意外に疲れなくて上がれました。皆様も試してみたらいかがですか？



その他に小学生新聞というのがあって、これは全て英語で書かれています。今は少子化で子供にお金がかけるので、業界では一番の売れ筋となっています。月1,600円なので、お父さんが月に焼きとりを10本食べるのを我慢すれば、毎日届きます。是非、お孫さんとかいらっしやれば朝日の小学生新聞とってみて下さい。面白いですよ。

私は昔、ハンマー投げをやっていました。どうやって投げるかご存知ですか？あれは16ポンド(7.2kg)もあるんですよ。あれをグルグル回すと遠心力で400kg位になります。ですから室伏選手なんて大変なものなのです。どうやって回すかといいますと、2mくらいのサークルがあってそこから出ちゃいけないのです。何回グルグル回しても良いのですが、あまりやると目が回りますので大体2回くらいでターンに入ります。左足を軸に踵で回り、その後つま先で回る。この繰り返しですが、最後ここから振り切って投げる。あとは大きな声で叫びます。あんなの言っただけで何にもならないのですが、自分が投げた球に**飛べ!**と声援を送っているのじゃないかな。そんなことやっていましたから力はありました。60kgのバーベルを上にとス出来ましたね。背筋力は225くらいありました。でも、実際グルグル回っているのどこに飛んでいくかわからないのです。昔は柵が無かったから大変なところに飛んでいくのです。高校生の時に一度離すのが遅れてしまって理科室の中に飛んでいっちゃったことがありました。当時はのどかだったので、「ほう、きれいに抜けたな。」「でも、あぶねーなあ」と教師もこんな感じでした。今でしたら大変なことでした…。



私は久留里というところで育ちました。久留里線で帰るのが好きでして、なにせのどかなんですよ。1時間に1本しかありませんし、ゆっくり走るんですね。ディーゼルカーですから最初はエンジンを駆けるのですが、あとは惰性で走らせてスピードが落ちたらまたエンジン駆けてという感じです。一度、施餓鬼に向かうときに木更津の駅で待っていたら震度4くらいの地震がありました。久留里線というのは雨がたった5mm降っただけでも止まるのです。ですから、これは施餓鬼に行けないなと思っていましたら普通に出発したのです。雨で直ぐ止まるのにあれだけの地震で大丈夫かなと思ったら、走り出したらその震度4の地震よりも揺れるので、これなら大丈夫だと思いました。乗客もみんなゆっくり話しをするのです。「よう、おめーよー。」「おう！」「今乗ってたかい？」「乗ってた。」「木更津から乗ったいね？」「どこいったい？」「おれはあれ君津病院行っただよ。ほしたら2時間も待ってただけよ、呼ばねーかんよー、あったまきただよーと思ってよー、おれあれ看護婦の詰め所行って聞いてみたらよー、診察券出してませんよ！だとよ。」「そらおめえこねえっぺよ。」「…」というような会話が続きます。

本当にゆっくりしゃべるんですよ。木更津の方の言葉は「あなた」は「ニシ」というのですが、「ニシ」なんて言っていると魚がいなくなっちゃうので「に、に、おめえこちきねーよ！」なんて早口なのですが、久留里の方は田

植えて過ごしていますので、見ていないうちに稲が大きくなっちゃったなんてことはないですから、ゆっくりなんです。昼寝のことは「ひんね」と言い、町場から少し入ったところは「在(ゼイ)」と言います。「あの野郎は在のやつだっぺ」とかいいます。祭りのことは賑やかということで「街」といい「あすこで街があったからいつてっぺ」というようになります。

先日、雑誌の取材で人形町を調べたら「日本一早く回れる人形町七福神」というのがインターネットに載っていたので、そのことを書いて雑誌社にファックスをしたら「これは確かですかね？ 出所がちゃんとしてないと困るんですよ。」と言われたので、カチンと来まして中央区の観光協会に電話してみました。そうしたら、「ああ、あの早く回れるというやつですか、エ～歩くのが早い人が回れば早く回れます。遅い人は遅いんじゃないですかね。」と言われました。本当にいい加減で、私は洒落がわかるほうだから良いけどムカつきますよね。面白いからいいけど。。あそこに水天宮がありますが、あそこは有馬家が代々やっています。<情け有馬の水天宮>というようなサブタイトルがついていて、江戸時代からあったらしいです。今月、有馬記念がありますが、あの有馬は祖父の有馬頼寧という方が、「中山グランプリ」という名前でやっていて、第二回目のときに亡くなられたので、その功績を称えて「有馬記念」となったそうです。16代目の方は小説家の有馬頼義さんで勝新太郎がやっていた「兵隊やくざ」なんかを書いていた人ですね。だからそれなりに面白い人がいましたね。



私は、趣味が宗教です。私も女房も4月8日生まれましたので、結婚式も4月8日にしようと思いを口説いたくらいです。宗教の著書はそごうにある書店の宗教のコーナーに行きますと私の書いたもののがかなりあります。ですが、著者は表に出ますが、中に書いた漫画家は後ろの方に少ししか名前が出ないのでそこが悔しいですね。。。今出ているのは、「仏教早わかり百貨」という本で少し厚いですが「ひろさちや氏」と組んで書いたもので、これを見ると仏教のことが良くわかります。最近では「知識ゼロから」のシリーズが幻冬舎から出ていますが、「禅入門」というのがあります。中はほとんど漫画になっていますが、わかりやすく禅というものが書かれています。あとは「般若心経入門」などがあります。来年は法然さんと親鸞さんが750年と800年の大遠忌を行うということで、「浄土教入門」を書きます。宗教が大好きなのですね。

前に東京テクテクマップで御岳山に行きました。そこに駒鳥山荘というところがあり、10,500円で滝行が出来ます。前の日にお酒も飲めるのでそこまで本格的ではありませんが、滝行が出来ます。5月に行ってきましたが、寒かったですね。「頭でまともに滝を受けないで下さい。脳震盪起こしますから、この辺で受けて下さい。寒かったら出て下さい。」と、実際はそうでもないのにやけに危ないですからというのです。服装もフンドシに着替えるのですが、一般人も大勢いて、“何やってんだ？”って見に来るんですね。「神事ですから見ないで下さい。」と言っても見に来ますし、写真を撮っている方もいました。滝に

いきなり入ると危ないから体操もします。船を漕ぐような感じで「朝夕に～神の御前で禊して～」と歌いながらやるのです。それから滝に入るのです。本格的に滝行が出来るのは8月くらいですかね。女性の場合はフンドシではなく白依を来ますので、大丈夫です。皆さん移動例会で行かれたら良いと思いますよ。

最近世の中が混沌としています、師匠の“はらたいら”がいつも言っていたことは、「自分の指針というものを忘れちゃいけない。いいか、俺たち風刺漫画を描くけれど、人を風刺する場合も社会がどうなっているかわからないと困るだろ。どうしたらいいか。自分はずっといるんだよ。そうすると社会が振り子のように左に行ったり、右に行ったりする。自分はずっとここにいる。社会が右に行ったら右を風刺する。社会が左に行ったら左を風刺する。そのようにしなさい。」ということです。テレビを見ていても議員さんの発言がコロコロ変わりますね。与党になったらこう、野党になったらこうと、全然違うことを平気で発言していますが、それでは誰もついてこないと思います。自分の指針を変えずにスツとしていると周りが勝手に動きまわりますから、それを叩く、批判するというようにする。そうすると世の中が見えてくるようになります。

時間となりましたのでこの辺で。是非また呼んでください。有難うございました。(文責 杉本 峰康会員)

御岳山(みたけさん)

秩父多摩甲斐国立公園の表玄関にそびえる御岳山は、標高929m、古くから霊山と崇められた信仰の山です。

頂上付近からは、筑波山、都心の高層ビル群をはじめ、房総半島、横浜ランドマークタワーまでも望むことができます。また、御岳山は野鳥・昆虫・植物の宝庫としても知られ、春は新緑と仏法僧(コノハズク)の鳴声をたずねて、夏は涼をもとめて苔むした岩間を流れる清流の美しいロックガーデンへ、秋は紅葉と鳴虫の女王カンタンの鳴声に耳をかたむけ、冬の冴え渡る透明度のなか遠く夜景を眺めるなど、四季を通じておおいに自然を満喫できるうえ、子どもから高齢者の方々も気軽に散策できる山として広く親しまれています。(青梅市観光協会HPより)

第2341回例会

日時⇒ 平成24年1月13日(金) 点鐘12:30

〈新年ご挨拶〉

出井 清会長

〈クラブフォーラム〉

クラブ奉仕委員会

斎藤 昌雄委員長

職業奉仕委員会

寺澤 一良委員長

社会奉仕委員会

北原 俊彦委員長

国際奉仕委員会

水野 謙一委員長

新世代奉仕委員会

吉田 裕成委員長

第2342回例会

〈移動例会〉

日時⇒ 平成24年1月20日(金) 点鐘12:30

会場⇒ NHK千葉放送局(新社屋)